

## 火の長のことば・誓いのことば(例)

### ●火の長のことば(迎火のつどい)

今、玄海の静けさの中に、私たちは友情と団結の炎を迎えました。私たちは、玄海の家での研修に参加することになり、多くの友達と真の友情を結ぶことができました。この炎はやがて、燭台に点火され、赤々と燃え始めましょう。

キャンドルの炎、それは皆さんの情熱であり、未来に輝く希望の炎であり、大きな夢に向かって、いつまでもさわやかに力強く生きようとする誓いの炎となるでしょう。

この研修で学んだ規則正しい生活や、自分で考え、自分から進んで行う行動力や、友達への思いやりなど、これからの生活にいかす誓いの炎にしてほしいと思います。

このキャンドルのつどいが一人ひとりの心の奥深く、いつまでも美しく、しかも、楽しい思い出となるように祈りつつこのつどいを開きます。

### ●火の長のことば(送火のつどい)

この、キャンドルのつどいを通じて、皆さんはたくさんの友達を作り、友情を深めることができたと思います。

友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にすると言われていました。また、仲間とは、みんなの心と心が結びあってできるものでもあります。

人は1人では生きられるものではありません。家庭でも学校でも〇〇の中でも、多くの人と、手を握り合い助け合って生きていってこそ、社会に役立つ立派な人となることができると思います。

この友情と団結の炎は、間もなく消されてしまいますが、この炎は心の中にいつまでも消えることなく燃やし続けたいと思います。そして、悲しい時、さみしいときに、この炎を思い出してください。

みなさんの未来がますます明るく、友情と団結が深くなることを願いつつこのキャンドルのつどいを終わります。

### ●誓いのことば

・私たちはこの火に、

友情を誓います。協力を誓います。勇気を誓います。思いやりの心を誓います。助け合うことを誓います。勉強に励むことを誓います。自然を大切にすることを誓います。心と体を鍛えることを誓います。自然の恵みに感謝することを誓います。平和な世の中をつくることを誓います。心と体を鍛えることを誓います。